

## UBIC、人工知能によるソリューション開発プラットフォーム「AIインキュベーター」を提供開始

お客様自らも解析を行ない、人工知能を活用したソリューション開発を促進  
ビジネスインテリジェンス、デジタルマーケティング、ヘルスケアなど  
多様な分野での活用が可能

米ナスダックと東証マザーズに上場し、人工知能を駆使したビッグデータ解析事業を手がけるUBIC（本社：東京都港区、代表取締役社長：守本正宏）は、お客様の製品・サービス開発やビジネス上の課題解決を迅速に実現できる、人工知能によるソリューション開発プラットフォーム「AIインキュベーター」の提供開始を発表しました。

UBICはこれまでお客様やパートナーと共に、医療や知的財産、デジタルキュレーションなど人工知能によるビジネスソリューションの開発・実現に取り組んできました。一方、新規・既存の幅広い分野のお客様より、自らの手で保有するデータの解析を行ない、ビジネスソリューションの開発をいち早く進めたいという要望が多数寄せられています。UBICはこのニーズに応えるため、「AIインキュベーター」を開発しました。

「AIインキュベーター」は、業種・業界を問わず、様々なテキストデータの解析ニーズに対応可能な、汎用性の高いソリューション開発専用プラットフォームです。これまでUBICのデータサイエンティストが行ってきた、高度なノウハウを用いた人工知能による解析作業の一部を、お客様自ら行うことができるようになります。1つのデータに対し、様々な観点からの解析を可能にし、人間の判断を人工知能に反映させるプロセスを容易におこなうことができます。これにより、人工知能を用いたソリューション開発を行う際に必須となるProof of Concept（プルーフ・オブ・コンセプト＝技術コンセプトの適用可能性実験、以下、POC）のプロセスを効率化します。

また、「AIインキュベーター」を利用した人工知能による解析結果は、スコア化およびリーダーチャートなどによる視覚的に分かりやすい表示が可能で、報告書作成にも役立ちます。（※別紙ご参照）

UBICの人工知能事業における製品・サービス開発の標準的な進め方は、以下の通りです。お客様が自ら解析を行う場合は、主にプレPOC、有償POCで実施されます。





(ご参考) UBIC 人工知能の活用領域

タイプ	適用分野	取組み例
業務効率の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘルスケア</li> <li>ビジネスインテリジェンス</li> <li>知的財産</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>NTT東日本関東病院との転倒・転落防止システムの共同研究</li> <li>トヨタテクニカルディベロップメントとの知財ツール共同開発</li> </ul>
リスク管理・危険予知	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘルスケア</li> <li>監査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>NTT東日本関東病院との転倒・転落防止システムの共同研究</li> <li>人工知能監査ソリューション Lit i View EMAIL AUDITOR (自社製品)</li> </ul>
マーケティング / レコメンデーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>EC、キュレーションメディア</li> <li>SNS、Web</li> <li>BtoCサービス、小売</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電通国際情報サービスとのデジタルキュレーションサービスの共同開発</li> </ul>

【UBICについて】 URL: <http://www.ubic.co.jp/>

株式会社 UBIC は、国際的カルテル調査や連邦海外腐敗行為防止法 (FCPA) に関連する調査、知財訴訟、PL 訴訟などで要求される電子データの証拠保全及び調査・分析を行う e ディスカバリ事業 (電子証拠開示支援事業) のほか、電子データ中心の調査を行なうコンピュータフォレンジック調査サービスを提供する、行動情報データ解析企業。アジア言語対応能力では世界最高水準の技術と、アジア圏最大の処理能力を有するラボを保有。2007 年 12 月米国子会社を設立。アジア・米国双方からアジア企業関連の訴訟支援を実施。2009 年末には企業内でも国際訴訟における電子証拠開示が可能な電子証拠開示支援システム「Lit i View®」(リット・アイ・ビュー) を自社開発し、2011 年 10 月からはクラウドサービスとして「UBIC Intelligence Cloud」の提供を開始。また、2012 年 3 月に、アジア言語に対応した「Predictive Coding®」(プレディクティブ・コーディング) 技術を世界で初めて独自開発し、実用化に成功。2003 年 8 月 8 日設立。2007 年 6 月 26 日東証マザーズ上場。2013 年 5 月 16 日 NASDAQ 上場。資本金 1,688,433 千円 (2015 年 3 月 31 日現在)。

〈本件に関するお問合せ先〉

株式会社 UBIC 広報担当 池内・小越  
TEL: 03-5463-6380 FAX: 03-5463-6345